

国立療養所沖縄愛楽園の組織目標

国立ハンセン病療養所のミッション： 「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」及び「国立ハンセン病療養所における療養体制の充実に関する決議」の趣旨を踏まえた、入所者の実情に応じた国立ハンセン病療養所の運営・管理の適切な実施、入所者へのサービスの向上。

【今期(平成28年度)の組織目標】

施設名： 国立療養所沖縄愛楽園

	内容	推進する上での課題	備考
1	期限(29年3月) 数値目標(ー) 【ライフサポートの推進・普及】 ・ライフサポートチーム活動の推進を図り、入所者一人一人の尊厳を守り、その人らしい人生が全うできるような支援が出来る体制の充実及び普及を図る。	・入所者の意見を尊重し、入所者・自治会との協議を十分に行う。 ・職員への教育を十分に行う。 ・職員の倫理観の育成に努める。 ・啓発のための研修・講演を実施する。	
2	期限(29年3月) 数値目標(医師1.5人の確保) 【職員確保対策の推進】 ・入所者への医療サービス提供体制の維持・向上に必要な医師確保について、最低1.5人の確保を目指す。	・関連大学との密接な連携を図る。 ・地方自治体等との関係強化を図る。 ・ホームページ等の活用を図る。 ・本省提示の医師確保対策の徹底を図る。	
3	期限(29年3月) 数値目標(ー) 【不自由者棟における介護の充実】 ・不自由者棟において介護員の三交代制を導入し夜間における入所者に対する介護の向上を図る。併せて夜間における看護の充実を図る。	・三交代制を導入に伴う介護業務の見直し及びマニュアル等の作成を行う。 ・諸問題に対する早期検討を行う。	
4	期限(29年3月) 数値目標(講習会の2回以上開催) 【職員の知識・技術の向上とチーム医療の推進】 ・入所者の高齢化による身体機能低下や認知症等への対応・予防のために、多職種による学習会を実施する。	・入所者の高齢化による身体機能低下や認知症等への対応・予防のための課題の検討する。 ・認知症等の専門的知識を習得し、認知症予防等の意識向上を図る。 ・学習会の構成は、医師・看護師のみならず、他職種の参加とする。	
5	期限(29年3月) 数値目標(ー) 【コンプライアンスに基づく適正な業務の推進】 ・個人情報管理の徹底を図る。 ・外部監査への対応、内部監査の徹底を図り適正な業務の遂行を図る。	・個人情報を取り扱う全ての職員がその取扱に十分留意し、情報流出を防止するための研修会の実施する。 ・外部監査指摘事項には迅速な対応を行う。 ・書面監査チェックシートを活用した内部監査を定期的実施する。	

(注1) 内容は数値目標などいつまでに何をするか具体的に記載すること。

(注2) 期限は必ず記載し、数値目標は設定した場合に記載すること。

【人材育成等及び7つの能力向上のための取り組み】

	内容	備考
人材育成・組織活性化	・入所者の高齢化による身体機能低下や認知症等への対応・予防のために、多職種による学習会を実施する。(再掲) ・倫理教育を年1回は行う。(再掲) ・各部門・部署における勉強会・研修会を、定期的実施する。 ・県内他施設への研修の参加を促進する。	
実態把握能力	・入所者へのサービス提供体制の維持・向上を図るため、離職防止対策を検討・推進する。特に採用が困難な医師確保について、定員充足率100%を目指す。(再掲) ・入所者の満足度調査を実施し、食生活等の改善に努める。 ・特に施設整備費等本年度予算について、入所者ニーズを踏まえ、整備及び執行計画等に基づき適正な執行を行う。	
新政策企画・立案能力	・ライフサポートチームと他の委員会(NST、サービス向上委員会、リっかりっかサポートチーム等)との連携を図り、入所者一人一人の尊厳を守り、その人らしい人生が全うできるような支援が出来る体制の充実を図る。	
政策検証能力	・入所者のQOL向上のための「リビングウィル」の推進を図るとともに、入所者との意見交換会を継続的に実施する。 ・ハンセン病問題解決促進法等を踏まえ、地域との交流を含めた講習会等の開催を企画または開催の協力をする。	
コミュニケーション能力	・会議等に配布する資料等については、各職員にわかりやすい資料作成に努める。 ・会議等の議事録については、LAN化を推進する。 ・職場長からの伝達を確実にを行う。 ・全職員に対し報告・連絡・相談の徹底を図る。	
コスト意識	・本年度予算について、各部門・部署の執行状況を踏まえ、効率的な執行を行う。 ・実地棚卸を定期的実施し、ムダな在庫の削減を図る。 ・節電の徹底及び節水を徹底する。	
業務改善能力	・不自由者棟において介護員の三交代制を導入し夜間における入所者に対する介護の向上を図る。併せて夜間における看護の充実を図る。(再掲) ・「医療の質向上委員会」において、医療全般の改善事項の検討を行う。 ・患者満足度調査結果を踏まえ、入所者の満足度向上のための検討・推進を図る。	
リスク対応能力	・個人情報管理に関する研修会及び自己点検を実施し、情報漏洩の防止または迅速な対応を行う能力を育成する。(再掲) ・会議等を通じ、全職員に対し法令遵守を働きかけ、問題発生を未然に防ぐ。また、万一問題が生じた場合には、本省に迅速に報告し、対応策を講じる。 ・物品管理においては、関係法令の遵守とともに、マニュアルに則った適正な管理を行う。(再掲)	

(注1) それぞれの能力向上のための取り組みについて、いつまでに何をやるのか具体的に記載してください。

(注2) 組織目標の欄に記載した内容が上記に該当する場合には、(再掲)と付して記載してください。